

今月は代々木上原にあるパスタ屋さんをご紹介します。その前に代々木上原はどこにあたるのかと言うと、新宿と渋谷の間、もしくは明治神宮・代々木公園付近、隣町といったところかと思えます。また、駅前はおしゃれなお店が多く、代々木上原といえば閑静な住宅街とカフェといったおしゃれな印象が強いのが特徴です。

今回はその中でもランチ時に大変人気のあるパスタ屋さん『スパザウルス』をご紹介します。店名の由来は分かりませんが、とにかく種類が多く、100通り以上のパスタから選ぶことができます。またソースの種類も14通りあり、大変豊富なメニューですので初めて入店された方は、注文に迷ってしまうようです。

屋時はほぼ満席のようですが、当日はそこまで待つことなく席に座ることが出来ました。また、女性も男性も一人客が全座席の半数位を占めていたのと、席に着くなりメニュー表を見ずに注文していたのでリピーターだろうなと思いつつ、私も事前に調べていた名物のカルボナーラを注文しました。ベーコンの大きさに驚きましたが、見た目以上にたいへん柔らかく、また麺も多く、胸やけもせず、大満足でお店を後にしました。

東日本物流センター 東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は名古屋市営地下鉄の『黄電』を紹介いたします。

名古屋市交通局が、市営交通100周年を迎えたイベントの一環として、8月から『黄電メモリアルトレイン』の運行を始めました。黄電(きいでん)とは市営地下鉄開業当初から2000年ごろまで運行されていた車両全体が黄色の車両で、今回の復刻は現在の銀色車両をレトロな黄色にラッピングした車両になります。

当時の黄電車両には私も多々乗ったことがありますが、冷暖房が無い車両のため、夏はとにかく暑く、窓を開放した状態の走行で車内がかなり騒々しかったのを記憶しています。今回のメモリアル車両は、冷暖房完備で快適な上、車内も静かです。

このメモリアル運行は、かつて黄電が走っていた東山線を皮切りに、名城線・名港線でも運行される予定となっていますので、暑くて騒々しかった黄電を懐かしみながら現代の快適な黄電に乗ってみるのも良いかもしれません。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-

VOL.246
Aug.2022
KOYORAD



今年は昨年と違い、7月になってもなかなか暑くならない北海道です。さてご当地グルメと言うにはどうかと思いますが、札幌には聞きなじみのないパンが結構あります。中でもよく耳にするのが『月寒あんぱん』と『ちくわパン』。今回はその内1つ『ちくわパン』を紹介致します。

ちくわパンは、札幌で長年市民に愛されているようです。どんなものなのかわかりやすく言うと、ウイナーロールパンのウイナーがちくわになったものを想像してください。さらにちくわの中にツナサラダがギッシリと入っているのです。

最初に見たときは驚きましたが、食べてみるとこれが想像以上に美味しいのです。不思議な美味しさが後を引く感じでいくらかでも食べられるのです。摩訶不思議です。

ちくわパンの発祥は札幌市白石区にある『どんぐり本店』で1983年に誕生したそうです。パンにちくわを入れる発想とちくわの中にツナサラダを入れるという驚きの発想から生まれた札幌市民の愛するちくわパン、ぜひ一度食べてみてください。



札幌営業所(所長:利川 光浩)

暑い季節がやって来ました。今年の梅雨は早く終わったと思ったらその後、雨続きの変則な天候でした。コロナによる移動制限はありませんが、人混みの無い所へのドライブ観光も良いですね。

今回は和歌山県の『道の駅白崎海洋公園』。阪和道から湯浅御坊道路を走り、みかんで有名な有田インターで下車し40分ほど走ると着きます。ここは石灰岩で出来た岬で、海の青と岩の白さのコントラストで『日本のエーゲ海』と呼ばれる程。

道の駅なので到着後、無料駐車場に駐車、散策。岬全体が公園になっていてオートキャンプ場(有料)も併設されています。駐車場から展望台まで500mくらい歩きます。暑い日でしたが海からの強烈な風で少し暑い程度に抑えられて、海を見ながらの気持ちの良い散歩に。さすが日本の渚百選に選ばれているだけの事はあります。白い岩々を見ているとまるで映画のセットの様。

ラルクアンシエルのボーカルのHYDE氏が和歌山出身という事もあり、『NOSTALGIC』のミュージックビデオはここでロケをして撮影されました。

展望台に上ると海の向こうに淡路島と四国が見えます。白い岩々を見下ろす景色は絶景です。また来てみたいと思わせる場所でした。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

唐突なカミングアウトですが、子供頃に見ていたアニメで『機動戦士ガンダム』が大好きでした。小学生の頃は『ガンブラ』(ガンダムのプラモデル)をよく作った記憶があります。そのガンダムが福岡に上陸したとのことで、福岡市博多区那珂にあるらぼーと福岡へ行ってきました。

現地到着早々、入口には大きな実物大ガンダム。大きさとしては高さ24.8m、重さは80トンあるようで、実物大ガンダム立像の中で歴代一だそうです。下から見上げたその姿は圧巻です。びっくりするくらい大きいです。また、大きさだけではなく細かいところまでこだわって作られているため、見る箇所が沢山あります。

さらにこのガンダム...動きます!1時間に一度、ガンダムのテーマソングに合わせ、右腕と頭部が動きます。このサイズで動くと本当に迫力満点です!休日ということもあり、周りにはスマートフォン片手に記念撮影をしている方たちばかり。もちろん私も、必要以上にしっかりと記念撮影をしてきました。

またらぼーと福岡の施設内にはガンブラの専門店、ガンダム専門のゲームセンターやアクティビティなど楽しめる場所も沢山。ガンダムファンとしては興奮止めやらぬ一日となりました。次回はもう少し時間に余裕を持って見に行きたいと思います。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

毎年8月17日にインドネシアは独立記念日のお祝いをしています。年に一度の行事であり、国民は独立記念日に合わせ、様々なイベントを行っています。

子供を対象としたイベントには『自転車に面白い飾りつけを行い競う』というものがあります。飾りつけを行った自転車で団地周りの道をゆっくりと走行し、審査員の評価により1位から3位までの順位が決定します。

他には体の後ろで手を縛った子供たちが、手を使わず糸にかけられた煎餅を食べる速さを競い合うイベントもあります。

大人を対象としたイベントはバドミントン、卓球、フットサル、チェス(将棋)などがあり、どれもできる限り団地内で行われています。このコンテスト、ゲームなどは8月17日の午後まで行い、その週末にステージを立て、午後4時からすべてのゲーム、コンテストの優勝者発表を行います。さらに夜になると音楽が始まり、歌を歌う若者たちもいます。終了時間は大体夜の10時か11時です。

年に一度の行事のおかげで、今まで仕事が忙しくてなかなか会えなかった近所の人たちと顔を合わせることが出来ました。

KJI(インドネシア)(工場長: S.Akhyar)

～あの日の握手から～

子供のころのおぼろげな記憶。1972年9月、当時の田中角栄総理大臣が北京の空港に降り立ち、周恩来総理と交わしたあの日の握手から50年。2022年は日本と中国の国交正常化50周年にあたります。当時友好の証として2頭のパンダ、カンカンとランランが贈られたことも大きな話題になりました。

中国のカリスマ的リーダーである鄧小平氏は1978年12月に改革開放を国家目標に掲げ、経済の自由化と市場化を推進させました。その後中国は目覚ましい発展を遂げ、日本にとっても最大の貿易相手国となりました。歴史の教科書で学んだことに加え、報道で目にする世界における中国の存在、そして私自身の中国との関わりを想い、ここ蘇州で多くの方々とはふれあい、生活、仕事ができる機会に感謝の気持ちです。

50周年を記念して中国では各地で文化交流イベント、学生イベント、産業イベントなど様々なイベントが催されています。私自身の中国との出会いは、2000年に出張で訪問したことが始まりでした。万里の長城、パンダ、中華料理、你好、謝辞程度の知識しかなかった当時の私はその後、2005年に蘇州へ初赴任。私の中国生活も合わせて11年になりました。記念すべき50周年の時を蘇州で過ごすことも感慨深いものがあります。この50年が節目となり、この先両国の関係がさらにより方向へ発展していくことを願う気持ちです。

KHE(中国・蘇州)(総経理: 山本 博史)

7月終わりのニュースで、日本が1週間の平均で最もコロナ感染者の多い国だったと報道されていました。第7波なのでしょうかね?いつも感染者数の記録を更新しているアメリカでは、コロナはもうすでに過去の事の様に平常運転に戻っています。マスクを着用している人もいますが、マイナーになりつつあります。そういえばバイデン大統領もコロナ陽性になって隔離されていましたね。

さて今アメリカでは大谷翔平選手の話がHOTです。日本でも勿論大きく報道されているとは思いますが、こちらでは大谷選手がニュースに出てこない日がないくらいです。メジャーリーグはオールスター戦も終わり、後半戦が始まっています。大谷選手の活躍は留まることを知らず、先日も『シーズン2ケタ勝利&2ケタ本塁打』の偉業を見事達成しました。あの

ベーブ・ルース以来104年ぶりの偉業を達成した今、これから記録をどこまで伸ばすのが話題です。

主砲のトラウトがケガから復帰しましたが、チーム自体は目まぐるしい状況が続いており、プレーオフ進出はかなり厳しくなっています。

先月2年ぶりに試合を観に行く機会があり、オールスター前のロサンゼルスドジャースとの交流戦を観戦しました。両方LAのチームという事もありますが、どちらがホームチームなのかわからないほどドジャースの応援が多く、勢いのあるドジャースが試合も圧倒していました。

この様な状況が続いていると、噂にあるトレードや移籍問題が騒がしくなってきます。我々としてはLAに大谷選手がいて欲しいですが、強いチームでプレーしている姿を見たい気持ちもあります。

KCS(アメリカ)(COO: 板垣 仁志)

たまたま昔のカメラが展示されていたところを通りかかりました。今では写真家以外で趣味やプロ仕様として使われなくなり、見なくなったものでした。

デジタルカメラやフィルムカメラを使ったことがある人は、もうそれほど若くないかもしれません…。最近の若者はカメラを持ち歩く必要が無く、スマートフォンだけで必要な写真やビデオを撮影することができます。

私のような古い世代は、古いスタイルのカメラやビデオレコーダーを使用した経験があります。旅行のたびにカメラとビデオを持ち歩き、容量の少ないメモリースティックに入った写真をハードディスクに移動する必要がありました。

今と比べると不便な時代でしたが、気に入らなければすぐに消せたり、撮り直しできたりして良かったです。

正直なところ、私は簡単に編集でき、本物か偽物か見分けがつかない今日より、全てがリアルな昔の方が好きです。テクノロジーは諸刃の剣ですね。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

現在、世界ではさまざまな分野で人手不足が深刻化しています。そんな中、オランダはパートタイム大国として知られています。多くのオランダ人が週に3日か4日働くのはなぜでしょうか?そして、それを変えるために何を必要とするのでしょうか?

今年の1月に登録されている雇用者940万人のうち、フルタイムで働いているのは490万人強、すなわち450万人はそうではありません。特に女性は約300万人がパートタイムで働いています。ほとんどのパートタイマーは、ケータリングや貿易、輸送などの分野で活躍しています。また比較的多くの人が、医療、教育、政府などの機関で働いています。

パートタイマーがより多くの時間働くことができるようにするには、労働をより魅力的にする必要があります。したがって、雇用主はスケジュールを詳しく管理し、従業員が育児をしやすくしなければなりません。さらに、多くの仕事を始めれば、より高い収入を得られるように、税制改正が必要です。

アルバイトをしている人が多いのはわが国の文化の一部であり、良いアルバイトが多く存在します。部門長として週4日間働くことや、週3日間勤務する優れた医師など幅広いアルバイトがあります。また、医療や教育現場で多くあるように、アルバイトで初職を迎える社員も多くいます。

KIO(オランダ)(Marvin de Laat)